

こくごひょうげん①

がつ 5月 にち 30日

一 二 三 四 五 六
七 八 九 十 百 千

～しゅくだい～

①プリントののこり ②おんどく ③ほーずドリルP12～13

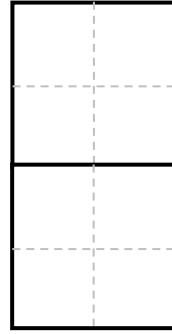
なまえ



きれいに なぞりましょう。

いっぽんでもにんじん

一



でも にんじん



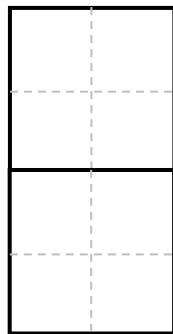
二



でも サンド



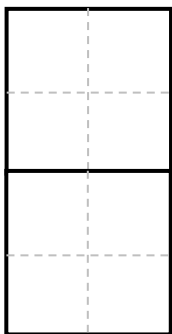
三



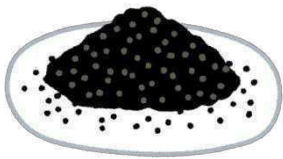
でも ヨット



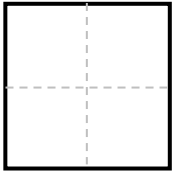
四



でも ごましお



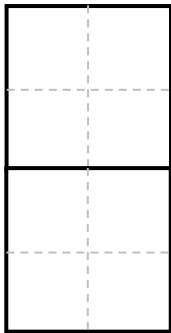
十



でもいちご



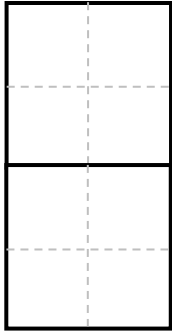
九



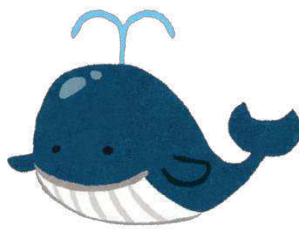
でもジュース



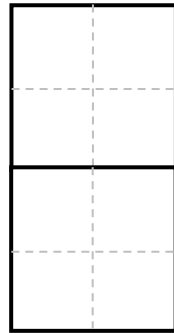
八



でもくじら



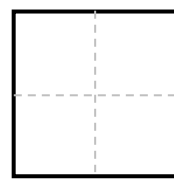
七



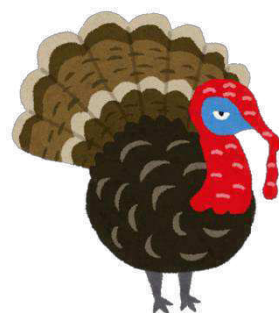
でもはち



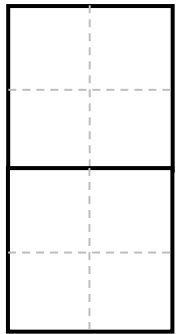
六



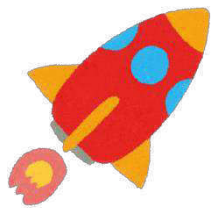
でもしちめんちよう



五



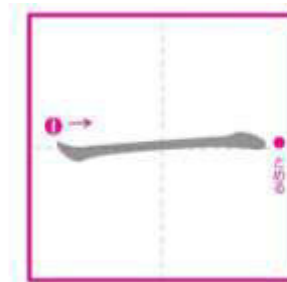
でもロケット



②

①

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



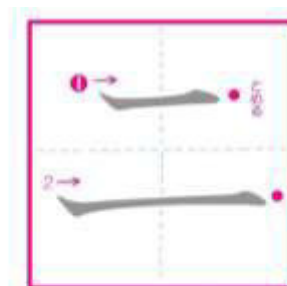
いち (いつ)
いっ
ひとつ
ひと

(とくべつなよみかた)
一日
一人

②

①

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。

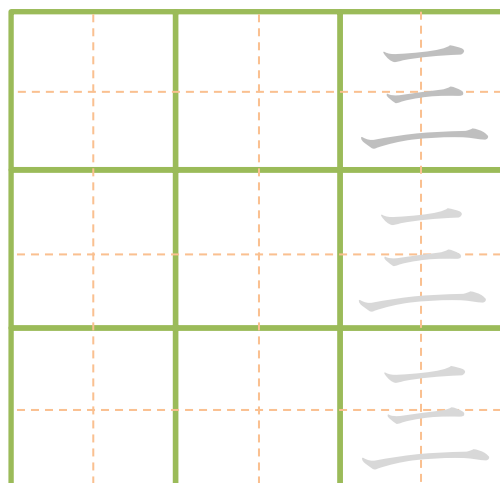


ふたつ
ふた

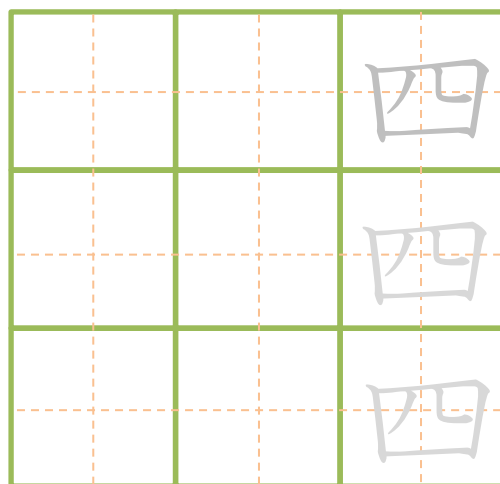
(とくべつなよみかた)
二日
二十日
二人

[illegible]

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



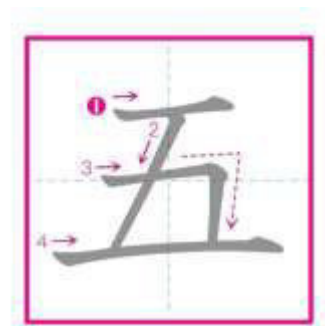
◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



②

①

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



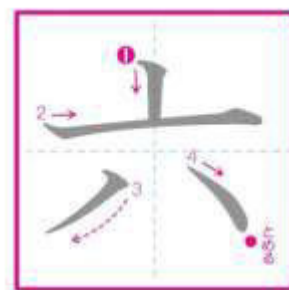
い い ご
っ っ
っ

		五
		五
		五

②

①

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



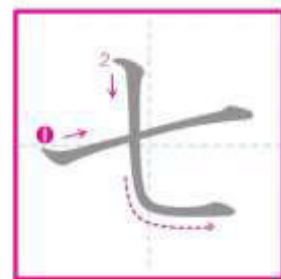
む む む む ろ
い っ っ く
っ

		六
		六
		六

②

①

◆このかんじをつかったことばをかきましょう。



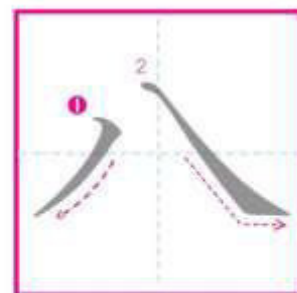
しち なな なな なの
なな 一つ
七タ (とくべつなよみかた)

		七
		七
		七

②

①

◆このかんじをつかったことばをかきましょう。

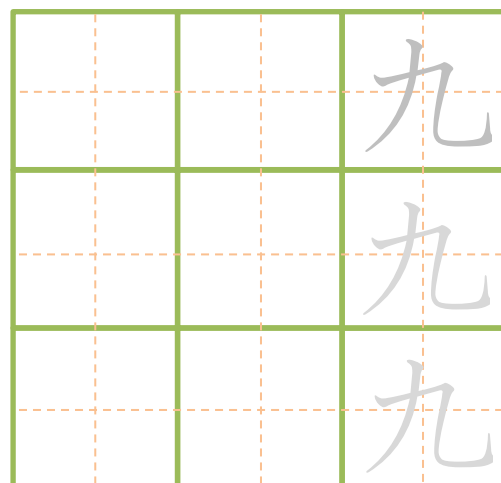


はち や や や
やっ やっ
よう っ

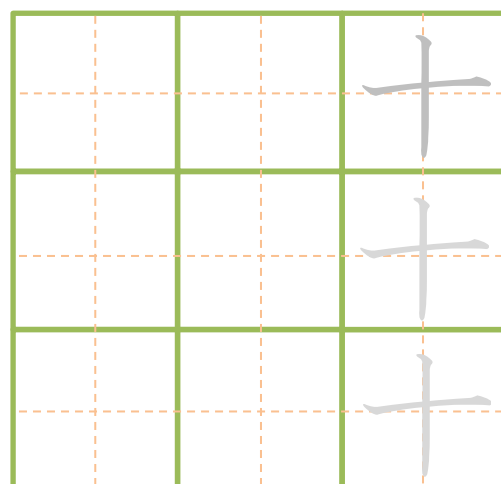
		八
		八
		八

[illegible]

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



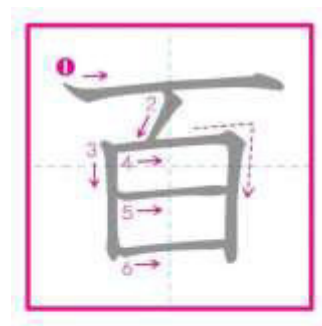
◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



②

①

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



ひやく

		百
		百
		百

②

①

◆ このかんじをつかったことばをかきましょう。



ちせん

		千
		千
		千

「かわうそのてっだい」



もんだいに こたえましょう。

① からす^{やま}のふもとの川^{かわ}にはなにがたくさんくらしていましたか。

ア からす イ かわうそ ウ かめ エ かに

② おじいさんの名^なまえはなんといいましたか。

③ さかながなかなかつれないのはどうしてですか。

かわうそたちが

していたから。

④ かわうそたちはどうしておじいさんをつたうようになりましたか。

① かけっこで**一**ばんになった。
いち

② ぼくは**五**月うまれた。
ご がつ

③ **ボール**が**ハ**つこるがってきた。
ぼーる お へ

④ なつやすみまであと**九**日です。
く にち

⑤ **テスト**で**百**てんをめざす。
てす と ひゃく

⑥ **オオカミ**と**三**びきのいふた。
おお か み さん

⑦ **百**が**十**こあつまると**千**になる。
ひゃく じゅう せん

⑧ **二十**日とかいて「はつか」とよむ。
にじゅう にち

⑨ **バナナ**を**四**はんだべしました。
ばなな よん

⑩ **七月****六**日は**サナダ**きねんび。
しちがつ かい だ

① かけっこで ばんになった。
いち

② ぼくは 月うまれた。
に がつ

③ が つくるがってきた。
は お る や

④ なつやすみまであと 日です。
ひろ か

⑤ で けんをめざす。
て す と ひゃく

⑥ と びきのいふた。
お お か み さん

⑦ が こあつまる になる。
ひゃく じつ せん

⑧ 日とかいて「はつか」とよむ。
に じゅう にお

⑨ を ほんたへしました。
ほん な な よん

⑩ 月 日 は きねんび。
しち がつ おい か せん だ



① かけっこで一ばんになった。

② ぼくは五月うまれた。

③ ボールがハッころがってきた。

④ なつやすみまであと九日です。

⑤ テストで百点をめざす。

⑥ オオカミと三びきのこぶた。

⑦ 百が十一あつまると千になる。

⑧ 二十日とかいて「はつか」とよむ。

⑨ バナを四はんだべしました。

⑩ 七月六日はサラダきねび。

2

つぎのえに あつ ことばを「」や「」の つゝじを つかつて ひらがなで かきなさい。

1

電話

2

パンダ

3

テレビ

4

ペンギン

5

箒

6

窓

井

3

つぎの ふたつの ことばを たして できる ことばを ひらがなで かきなさい。

1

ほし+そら

2

あぶら+せみ

3

こども+くや

4

くち+けんか

4

つぎの ふんで まちがつて いる じに せんぱい

を つけ、みぎがわに ただしく かきなさい。

1

たまねきを かみふくろに 入れた。

2

うんとつかいで あかくみが かった。

●

「」や「」の つゝじ

(1) 「」の つゝじ

「か」や「や」に「」がついた「が」や「や」は くの おんを あらわします。

れい かき

→

かき

(2) 「」の つゝじ

「は」に「」がついた「は」も くの おんを あらわします。

れい ひき

→

ひき

練習問題 (1)

1

つぎの えに あつ ことばを ひらがなで かきなさい。

1

鍋

2

花

3

針

2 つぎの うち、かきかたが だし、ほうを ○

で かきなさい。

① まじから { けえつ けいせつ } が みえる。

② にねて { おとんと おとねと } と あそぶ。

③ ともだちと { せいふく せいふく } を する。

④ { おうきい おうきい } うきを かて いる。

3 つぎの — さんの かきかたが だしければ ○を かき、まちがつて いれば だし、かきな おきなさい。

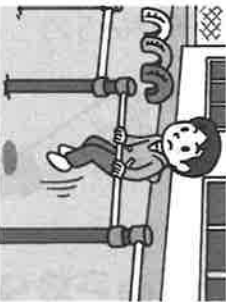
① おねえの ふくを きる。

② えいがを みる。

()

()

4 つぎの えに あつ ことはを ひらがなで かいて、ふんを かせいせなさい。

① 

を する。

② 

みんなに しゅんする。

↑

「つくえに なにか ありますか。」

「あります。」

「はい、あります。」

「あります。」

1 つぎの えに あつ ことはを、ちんちん「つ」をつかて、ひらがなで かきなさい。

① 

② 

③ 

④ 

⑤ 

1 つまる かん

ちんちん「つ」は、つまる かんを あらわします。



かつば



きつて

2 のちか かん

① 「あ」だんの かん あとに 「あ」をつける。

② 「い」だんの かん あとに 「い」をつける。

③ 「う」だんの かん あとに 「う」をつける。

④ 「え」だんの かん あとに 「え」をつける。

⑤ 「お」だんの かん あとに 「う」をつける。

⑥ 「お」だんの かん あとに 「お」をつける。

⑦ 「お」だんの かん あとに 「お」をつける。

⑧ 「お」だんの かん あとに 「お」をつける。

⑨ 「お」だんの かん あとに 「お」をつける。

⑩ 「お」だんの かん あとに 「お」をつける。

第1章 12



あてはまることばをかきましょう。

① みんなとなかよくあそぶと、



た

② おばけがでてきそうで、



こ

③ おわかれをするのは、



か



あてはまることばをえらんでかきましょう。

① かなしそうに



ないている。

② あしたがたのしみで



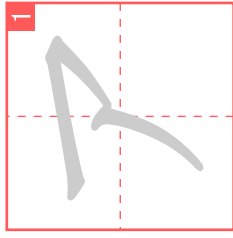
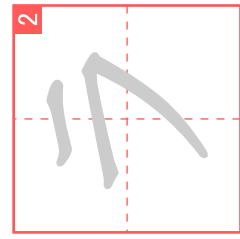
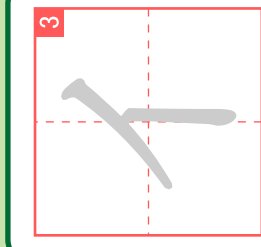
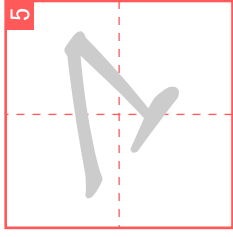
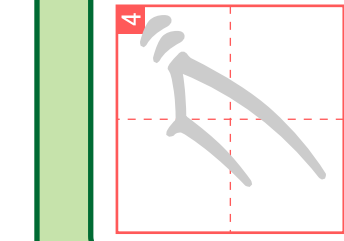
している。

おかおか
わくわく
しくしく
つるつる

カタカナめいろ

カタカナをばんごうじゅんにならべるとひとつのことばがかんせいするよ。

スタート



ゴール

1		2		3		4		5	